

日本整形外科学会教育研修講演一覧

日本整形外科学会教育研修講演一覧 (N : 専門医単位)

日時		会場	セッション名	演題名	講師名	認定番号	必須分野
12月2日(木)	9:50-10:50	第1会場	招待講演1	Limb Lengthening and Reconstruction: is the External Fixator Obsolete?	John E. Herzenberg	21-1289-001	N-3 N-12
	11:00-12:00	第1会場	教育研修講演	岡山大学小児整形外科の伝統と継承	赤澤 啓史	21-1289-002	N-3 N-11
	12:10-13:10	第1会場	ランチョンセミナー1	小児整形外科領域の痙攣治療 ～バクロフェン髄注療法の現状～	伊藤 弘紀	21-1289-003	N-8 N-13 Re
		第2会場	ランチョンセミナー2	小児科における軟骨無形成症診療とガイドライン	長谷川高誠	21-1289-004	N-1 N-3
		第3会場	ランチョンセミナー3	基礎からの骨系統疾患学 – 「骨系統疾患を治す時代」に取り残されないために	池川 志郎	21-1289-005	N-1 N-3
		第4会場	ランチョンセミナー4	野球医学2021 ～成長学・栄養学・コーチング学の進化から～	馬見塚尚孝	21-1289-006	N-9 S
	16:30-17:30	第1会場	招待講演2	DDH in the world Hip sonography, technique, common mistakes, screening results, politics	Reinhard Graf	21-1289-007	N-3 N-11
18:00-19:00	第1会場	文化講演	バリアバリュー	垣内 俊哉	21-1289-008	N-13	
12月3日(金)	10:10-11:10	第1会場	招待講演3	Osteogenesis Imperfecta -Our Experience.	Haim Shtarker	21-1289-010	N-3
	11:20-12:20	第1会場	特別講演	上肢先天異常の治療から学んだこと、貢献できたこと、伝えたいこと	高山真一郎	21-1289-011	N-3 N-10
	12:30-13:30	第1会場	ランチョンセミナー5	低ホスファターゼ症患者に対する運動機能評価の実際	田村 太資	21-1289-012	N-4 N-13 Re
				周産期良性型の成人期低ホスファターゼ症の自然経過および治療導入時の運動機能評価	神谷 武志		
		第2会場	ランチョンセミナー6	小児骨折治療のControversy	松村 福広	21-1289-013	N-2 N-13
	第3会場	ランチョンセミナー7	子どもの関節炎を見たらどのような疾患を疑うか (小児リウマチ医の視点から)	八代 将登	21-1289-014	N-3 N-6 R	
	14:30-15:30	第1会場	招待講演4	Technology commercialization of R&D occurring in university hospitals	Hae-Ryong Song	21-1289-015	N-3
オンデマンド	—	教育研修講演	骨系統疾患の単純X線診断：知っておきたいエッセンス	宮寄 治	21-1289-009	N-3 N-4	

※同日程で開催するセッションについては、複数受講しても1単位の付与となります。

必須14分野

1 整形外科基礎科学, 2 外傷性疾患 (スポーツ障害含む), 3 小児整形外科疾患 (先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く), 4 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む), 5 骨・軟部腫瘍, 6 リウマチ性疾患, 感染症, 7 脊椎・脊髄疾患, 8 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む), 9 肩甲骨・肩・肘関節疾患, 10 手関節・手疾患 (外傷を含む), 11 骨盤・股関節疾患, 12 膝・足関節・足疾患, 13 リハビリテーション (理学療法, 義肢装具を含む), [14-1] 医療安全, [14-2] 感染対策, [14-3] 医療倫理, [14-4] 指導医講習会, 保険医療講習会, 臨床研究/臨床試験講習会, 医療事故検討会, 医療法制講習会, 医療経済 (医療保健など) に関する講習会など, [14-5] 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの

専門医取得単位

N : 専門医単位、S : スポーツ医単位、R : リウマチ医単位、SS: 脊椎脊髄病医単位、Re : 運動器リハビリテーション医単位